

項目	内 容	全体				小学部				中学部				高等部							
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
学校生活	1 学校へ行くのが楽しいですか。	49	15	1	0		19	3	0	0		18	3	0	0		12	9	1	0	
	2 部の行事や部集会上に、楽しく参加できましたか。(小) 興味のあることや好きなことが増えましたか。(中) 興味のあることや好きなことが深まったり広がったりしましたか。(高)	37	23	2	0		16	4	0	0		14	6	0	0		7	13	2	0	
	3 自由な時間に、「楽しかった」「よかった」「またやりたい」と思えるような活動をしていますか。(好きなことをする、勉強する、本を読む、友達とかかわる、体を休めるなど)(小) 余暇時間を上手に過ごせていますか。(勉強、読書、パソコンでの情報収集、ゆったり休養、など)(中) 余暇時間を使って自分を高める活動をしていますか。(勉強、読書、パソコンでの情報収集など)(高)	30	13	9	2		13	7	0	0		11	2	4	0		6	4	5	2	
	4 友達となかよくなったり、けんかをした時になかなおりしたりできましたか。(小) 友だちを大切にしていますか。	43	16	0	0		15	4	0	0		14	6	0	0		14	6	0	0	
	5 花田養護学校の友達や先生と楽しく話したり、勉強したり、遊んだりしていますか。(小) 友だちと楽しく話したり、遊んだりしていますか。(中) 友だちと話したり、遊べたりしていますか。(高)	41	15	5	0		19	3	0	0		14	4	3	0		8	8	2	0	
	6 交流で友達と話したり、校外学習や花はな祭りで地域の人と話したりできましたか。(小) 交流した方と話したり、楽しく活動したりできましたか。	25	9	1	1		8	2	0	0		14	3	0	0		3	4	1	1	
	7 授業中、先生や部の友だちの話を聞けますか。(小) 授業中、先生や友だちの話をしっかり聞けますか。	38	21	2	0		14	5	1	0		14	4	1	0		10	12	0	0	
	8 友達や先生に、自分からあいさつをしたり、あいさつを返したりできますか。(小) 自分からあいさつしたり、あいさつを返したりすることができますか。	32	28	2	0		12	10	0	0		13	6	0	0		7	12	2	0	
授業	9 授業は、わかりやすいですか。	28	23	2	0		12	7	0	0		10	7	0	0		6	9	2	0	
	10 授業中、友だちはあなたの意見を大切に聞いてくれますか。	34	20	0	0		15	5	0	0		12	4	0	0		7	11	0	0	
先生	11 先生は、あなたの気持ちを聞いてくれますか。	40	20	0	0		17	5	0	0		15	5	0	0		8	10	0	0	
	12 先生は、がんばったことをほめてくれますか。	45	15	0	0		19	3	0	0		14	6	0	0		12	6	0	0	
	13 先生は、いけないことをいけないと教えてくれますか。	34	18	2	0		15	6	1	0		11	6	0	0		8	6	1	0	
小学部	14 学校では、ケガや事故の心配なく、安心して活動できますか。						18	3	1	0											
中学部	14 好きなことや得意なことを生かして学習に取り組むことができましたか。	36	19	3	0							13	5	0	0						
高等部	14 全体学習やグループ学習では、いろんな先生やいろんな友だちと自分から進んでかかわれましたか。																5	11	2	0	
15	授業や学校生活について、あなたの意見を書いてください。 例1) 校長先生や先生達に伝えたいこと(悩み、困っていることなど) 例2) いじめや体罰について見たり、聞いたりしたことがあったら、教えてください。	ドアを思いきり開けて友達を教室に入らなくするところを見ました。友達は悲しんでいた。図書館にもう少し勉強の本を入れてほしい。例えば学習のやり方(ノートのとり方など)が解説された本など。スピーチの仕方など。				帰省ができなかったり、修学旅行や参観日が中止になったりして悲しい。クラスのみなどとお出かけしたい。来年もおもい掘りをしたい。				ドアを思いきり開けて友達を教室に入らなくするところを見ました。友達は悲しんでいた。図書館にもう少し勉強の本を入れてほしい。例えば学習のやり方(ノートのとり方など)が解説された本など。スピーチの仕方など。				もっと授業があつたらいい担任の先生との悩みを他の先生に聞いてほしい光や音の刺激、メラチュープの電源など僕にとってやりやすい環境を工夫してくれるとうれしいな学校が大好きです。ずっと居たいです。							
16	感染症(新型コロナウイルス)に関わっての悩み、心配なことがあったら、教えてください。	ワクチンがいつできるか気になります。お母さんにいたい。強めの加湿器をください。友達にうつすのがこわい。湿度が上がらない。				いつになったら自宅(埼玉)に帰れるのか。ちゃんとお家に帰れるといいな。ストレスがたまる。ほとんど帰省できない友達がいます。				ワクチンがいつできるか気になります。お母さんにいたい。強めの加湿器をください。友達にうつすのがこわい。湿度が上がらない。				家に帰れないのが心配です家に帰れなくなるのが心配です学校に来られなくなるのが心配です。							

A:「そう思う」 B:「だいたいそう思う」 C:「あまりそう思わない」 D:「そう思わない」

	内 容	全体				前年度全体				前年度との(%)比較			
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1	「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」は、学校と家庭とが連携して作成され、実践されていますか。	30	14	0	0	41	14	0	0	-6%	6%	0%	0%
2	おたよりや連絡帳は、学校でのお子さんの様子を分かりやすく知ることができるものですか。	37	6	1	0	45	8	1	1	2%	-1%	0%	-2%
3	授業での教師の話し方やかかわり方などは、お子さんにとって安心で適切なものでしたか。	35	7	1	0	42	11	2	0	5%	-4%	-1%	0%
4	授業は、お子さんが生き生きと活動できる内容でしたか。	33	9	0	1	38	15	2	0	8%	-6%	-4%	2%
5	教室や廊下は、お子さんが安心して生活できるように整えられていましたか。	26	16	2	0	35	14	6	0	-5%	11%	-6%	0%
小学部のみ	お子さんは、友だちや職員を意識して豊かに活動したりコミュニケーションの力を向上させたりしていると思いますか。	18	6	0	0	22	6	1	0	-1%	4%	-3%	0%
中学部のみ	学校生活や学習活動を通して、お子さんの興味や関心が広がったり深まったりしてきましたか。	9	0	1	0	6	7	0	0	44%	-54%	10%	0%
高等部のみ	高等部の全体授業（音楽、体育、総合）やグループでの授業（自活、生単、教科、学年HR、高生会、作業班等）は、周りとかかわり合いのあるものとなっていましたか。	3	5	1	1	11	1	0	0	-62%	42%	10%	10%
6	【体罰やいじめに関して気になることがありましたら、具体的にご記入ください】												
7	【学校へのご意見やご要望等がありましたら、ご記入ください】	体役に備えて、オンライン授業を充実させてもらいたい。前回の1日1時間のみは少なすぎると思う。いつもたくさん写真を撮っているが、その写真は購入できないのか。細かいことまで注意してもらい、本当に感謝している。(小)・オクレンジャーの添付のおたよりが見づらく、見落としを恐ろしく心配です。郵送などはできないでしょうか?・色々な場面でセンターと学校で連携して柔軟に対応して頂きたいです。・帰省できなくなった時の学校での様子を教えてください。連絡帳も観れないので…・帰省できない時、子供と家とテレビ電話等で繋がる手段を学校とセンターと連携して作って頂きたいです。センターでは、(生徒が)自分で操作管理できないと使えません。いつも子ども達のためにご尽力いただきありがとうございます。コロナ禍でなかなか学校の様子が分かりづらい1年でしたが、沢山考えて工夫してくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。オンライン、リモートなど親も含めてできると先生方とのコミュニケーションができていいと思います。(中) コロナ禍で何かと制限がありかわることが少なかった。みなさん気を使われたと思いますが子どもたちが笑顔で過ごしていて本当にありがとうございます。今年度は思うような授業を行わずで先生方もご苦労なさっていると思います。可能な範囲でお友達と関わる時間を作っていただきたいです。連絡帳でしか判断できませんが仲間と認識し活動できていると思う。(高)											
8	【感染症対策に関わってご意見やご要望等がありましたら、ご記入ください】	帰省ができなかった場合、どのように子どもの様子を知ることができるのか不安だ。(小)参観が中止になるのであればZOOM等で公開授業などできるシステムにするのと休みをとった親も画面を通して参観できうれしいと思います。(クラス毎ならなおさらOK)(中)フリーに参観できるようにしてほしい。行事を楽しみにしているので実行できるように努めてもらいたい。入所生はセンターとの連携をしっかりとって行動していただければ良いのかと思う。今後第3波の影響で全員帰省ができなくなった時の子供達のストレス軽減のためより寄り添っていただければと思う。今後の実習や進路においてどう進めていってらよいか進路担当の先生が大変だと思いますが感染症流行期の対策をしっかりと考えていただけたらと思う。(高)											



重点目標	評価項目	評価の観点～達成度を明確にするための評価基準	小学部							
			A	B	C	D	A	B	C	D
1 授業の充実	子どもの笑顔と充実感があふれる授業づくり	① 個別の指導計画に自立活動の指導内容および指導場面の明確化を図り、短期目標の達成をめざして支援できたか。	6	24	0	0				
		② 児童生徒にとって分かりやすい情報提示や環境整備の方法を工夫することができたか。	7	19	4	0				
2 学びあいの充実 3 コミュニケーションの充実	同僚性と専門性の高い教職員集団づくり 温かで豊かな人間関係作り	③ キャリア教育の視点を参考にして、個別の指導計画や年間指導計画等を見直し、実践につなげることができたか。	1	16	13	0				
		④ 児童生徒が自分でできた喜びを感じることができ学習内容や教材を工夫することができたか。	11	15	4	0				
		⑤ 学習グループ等担当職員で連携しながら授業を進め、複数の目で児童生徒の学び・育ちを評価できたか。	10	17	2	1				
		⑥ 児童生徒に適した呼び方や話し方をしているか。	18	10	2	0				
		⑦ 児童生徒に対して体罰や不適切な言動はないか。	26	4	0	0				
4 環境の充実	学ぶ場の環境	⑧ 児童生徒が安全に学習できるように、事前に環境を整えることができたか。	13	16	1	0				
		⑨ お互いに声を掛け合い、事故を未然に防ぐよう努めたか。	12	16	2	0				
	学びの環境	⑩ 児童生徒のニーズを踏まえ、自立的な生活に向けて、保護者や関係機関と連携し、将来を見通した支援ができたか。	2	18	8	1				
			<p>高等部の研究やキャリア教育の研修があったのでそれを踏まえもう一度個別の指導計画を見直し、実践につなげていきたい。キャリア教育の視点は大事だが、小学部の時点でどこまで踏み込んでいるのか、個人差はある。保護者や外部機関との連携がより大事になってくると思う。キャリア教育の視点を明確にした指導計画を立てる。どうしても指導計画が個別学数のねらいばかりになって、生単のねらいもあっていないような感じになっているので、指導計画にも生単のねらいを書いて評価していくといいと思う。</p>							
			<p>通学生と南棟、東棟生、距離をとるのは仕方ないですが朝の挨拶の時逃げるように通生(職員)が通り過ぎるのはいかがかと感じる。離れているので挨拶はとまってできたら良いと思います。手指消毒液を教室入り口と教室内定位置の2つに配置する。検温、消毒の実施、モノの共有では線引きが活動ごとにあいまいと感じるので統一した方がよいと思う。1日に何回か職員室なども含めて換気タイムを一斉にもうける。</p>							



			中学部								
重点目標	評価項目	評価の観点～達成度を明確にするための評価基準	A	B	C	D	A	B	C	D	
1	授業の充実	子どもの笑顔と充実感があふれる授業づくり	① 個別の指導計画に自立活動の指導内容および指導場面の明確化を図り、短期目標の達成をめざして支援できたか。	1	11	1	0				
			② 児童生徒にとって分かりやすい情報提示や環境整備の方法を工夫することができたか。	3	9	1	0				
2	学びあいの充実	同僚性と専門性の高い教職員集団づくり	③ キャリア教育の視点を参考にして、個別の指導計画や年間指導計画等を見直し、実践につなげることができたか。	1	10	2	0				
			④ 児童生徒が自分でできた喜びを感じることができ学習内容や教材を工夫することができたか。	6	6	1	0				
			⑤ 学習グループ等担当職員で連携しながら授業を進め、複数の目で児童生徒の学び・育ちを評価できたか。	2	10	1	0				
			⑥ 児童生徒に適した呼び方や話し方をしているか。	7	5	1	0				
			⑦ 児童生徒に対して体罰や不適切な言動はないか。	8	4	1	0				
3	コミュニケーションの充実	温かで豊かな人間関係作り	⑧ 児童生徒が安全に学習できるように、事前に環境を整えることができたか。	7	6	0	0				
			⑨ お互いに声を掛け合い、事故を未然に防ぐよう努めたか。	5	8	0	0				
			⑩ 児童生徒のニーズを踏まえ、自立的な生活に向けて、保護者や関係機関と連携し、将来を見通した支援ができたか。	5	7	1	0				
4	環境の充実	学ぶ場の環境	⑧ 児童生徒が安全に学習できるように、事前に環境を整えることができたか。	7	6	0	0				
			⑨ お互いに声を掛け合い、事故を未然に防ぐよう努めたか。	5	8	0	0				
		学びの環境	⑩ 児童生徒のニーズを踏まえ、自立的な生活に向けて、保護者や関係機関と連携し、将来を見通した支援ができたか。	5	7	1	0				
			<p>計画を立てその場しのぎにならないようにしたい。最初の計画が大切と思いました。保護者と連絡をとり合い進路情報を伝え施設見学を行うことができたが、さらに情報の提供を進路係と連携を図り進めたい。何事も生徒優先で考える。2-③今年度行われたキャリア教育の研修を指導計画を立てる時期に行うと実践につながると思う。2-⑤「ねらい」「計画」を行う時間の確保。部研の時間を有効に使えたら…教室の整備は担当だけでなく授業を行った教師がみるようにしていました。</p>								
			<p>器具の消毒が大変でした。職員全員にフェイスシールドを配布していただきたいです。(できればメガネタイプ)毎日、気を付けていくことの徹底を図るしかないか。マスク手洗いの徹底。棟をまたいで授業を行う場合はフェイスガードを取るようしていた。</p>								

重点目標	評価項目	評価の観点～達成度を明確にするための評価基準	高等部							
			A	B	C	D	A	B	C	D
1 授業の充実	子どもの笑顔と充実感があふれる授業づくり	① 個別の指導計画に自立活動の指導内容および指導場面の明確化を図り、短期目標の達成をめざして支援できたか。	1	13	2	0				
		② 児童生徒にとって分かりやすい情報提示や環境整備の方法を工夫することができたか。	0	16	0	0				
2 学びあいの充実	同僚性と専門性の高い教職員集団づくり	③ キャリア教育の視点を参考にして、個別の指導計画や年間指導計画等を見直し、実践につなげることができたか。	2	12	2	0				
		④ 児童生徒が自分でできた喜びを感じることができ学習内容や教材を工夫することができたか。	2	13	1	0				
3 コミュニケーションの充実	温かで豊かな人間関係作り	⑤ 学習グループ等担当職員で連携しながら授業を進め、複数の目で児童生徒の学び・育ちを評価できたか。	4	10	2	0				
		⑥ 児童生徒に適した呼び方や話し方をしているか。	3	8	4	1				
		⑦ 児童生徒に対して体罰や不適切な言動はないか。	10	6	0	0				
4 環境の充実	学ぶ場の環境	⑧ 児童生徒が安全に学習できるように、事前に環境を整えることができたか。	4	12	0	0				
		⑨ お互いに声を掛け合い、事故を未然に防ぐよう努めたか。	5	11	0	0				
	学びの環境	⑩ 児童生徒のニーズを踏まえ、自立的な生活に向けて、保護者や関係機関と連携し、将来を見通した支援ができたか。	3	12	1	0				
			1学期は東棟の授業が少なくなかなか授業ができなかったが、いろいろな工夫により改善できてありがたい。もっと生徒によりそう道具を作りたい。センターでの過ごし方について、もう少し対応を共有したいと思うのだが、センターでは難しいとのことなかなか生徒の安定につながらない。例えばiPadが管理できないと持ち込めない。生徒も一人間であり人権があることを理解する。							
			感染症により棟別の対応になっていてそれぞれ大変だが、その中で考えられることを行って授業が増えてよい。これから限られた場所と人の中でどうよりよくしていくか課題。人が増えたらいい。対策はできているが対策対応に対する動きが遅い。							

重点目標	評価項目	評価の観点～達成度を明確にするための評価基準	大学部							
			A	B	C	D	A	B	C	D
1 授業の充実	子どもの笑顔と充実感があふれる授業づくり	① 個別の指導計画に自立活動の指導内容および指導場面の明確化を図り、短期目標の達成をめざして支援できたか。	0	3	0	0				
		② 児童生徒にとって分かりやすい情報提示や環境整備の方法を工夫することができたか。	0	4	0	0				
2 学びあいの充実 3 コミュニケーションの充実	同僚性と専門性の高い教職員集団づくり 温かで豊かな人間関係作り	③ キャリア教育の視点を参考にして、個別の指導計画や年間指導計画等を見直し、実践につなげることができたか。	1	2	0	0				
		④ 児童生徒が自分でできた喜びを感じることができ学習内容や教材を工夫することができたか。	1	3	0	0				
		⑤ 学習グループ等担当職員で連携しながら授業を進め、複数の目で児童生徒の学び・育ちを評価できたか。	1	3	0	0				
		⑥ 児童生徒に適した呼び方や話し方をしているか。	2	2	0	0				
		⑦ 児童生徒に対して体罰や不適切な言動はないか。	3	1	0	0				
4 環境の充実	学ぶ場の環境	⑧ 児童生徒が安全に学習できるように、事前に環境を整えることができたか。	3	1	0	0				
		⑨ お互いに声を掛け合い、事故を未然に防ぐよう努めたか。	4	0	0	0				
	学びの環境	⑩ 児童生徒のニーズを踏まえ、自立的な生活に向けて、保護者や関係機関と連携し、将来を見通した支援ができたか。	1	3	0	0				
			重度重複児の東棟の児生にもう少しかかわれるよう時間割を工夫する。小中学校ならあたり前に整っている学習環境、教材がないので計画的に少しずつそろえてほしい。							
			体調の異変に敏感に対応し無理して勤務することのないようにする。感染症対策を考えるあまりに児童生徒の教育機会が不十分にならないか両方を考えたい。対策が長く続いているので、気の緩みや意識の低下が心配です。こどもたちの命を守るため、職員がお互いに声をかけ、確かめながら対策を継続していきたい。							

# 令和2年度 学校自己評価アンケートの集計結果を受けて ～ 向上策・改善策～

学校自己評価委員会

※ ◎○▲の印はそれぞれ「とてもよい」「よい」「改善を必要としている」を示しています。

## 1 児童生徒アンケートより

○～▲【項目1～14】学校生活及びそれに関わる項目について

A評価が約10%減り、B、C評価が増えている。【項目3】余暇の充実と合わせ、今年度実施できなかった「交流活動」に関わる項目では大幅な下落、C、D評価もあり。

→アンケート結果ではほぼ全ての項目でC、D評価が少数であり、A、B評価が多いので、おおむね前向きに学校生活に取り組んでいる様子があるが、昨年度と比較すると、満足感や充実感をもって学校生活を送れた児生が減ったと考えられる。原因のひとつとして【項目16】の記述にあるように、コロナ禍での学習環境、生活環境の変化による、ストレスや不安があると思われる。

○～▲【項目11・12・13】教師に関すること

C評価が減った項目もあるが、A評価が減った項目もある。

→「いけないことをいけないと教えてくれる」の項目のA評価が4名減り、C評価が1名増えた現実を、重く受け止めたい。

## 2 保護者アンケートより

◎回答数の減少はあったものの、前年度に引き続き、全体的にA評価が多数を占め、よい評価を頂いている。特に、中学部設問の「学校生活や学習活動をとおして、生徒の興味関心が広がったり、深まったりしましたか」については、40%以上の大幅な向上があった。各部、感染症の流行により、年度途中から例年とは異なる学習活動を計画することとなったが、さらに工夫を重ねながら、今後もよりよい児生との関わりや学習指導ができるよう、取り組んでいきたい。

▲【項目1】「個別の指導、支援計画」の作成、実践における学校と家庭の連携について

A評価が減り、B評価が増えている。

→感染症対策により、授業参観日や個別懇談が中止となったことで、昨年度と比べると家庭や保護者との情報交換の場面や方法が限られたことも、原因と考えられる。

○【項目5】教室や廊下の環境

A評価が減り、B評価が増えている。合わせて、C評価も減っている。

→感染症対策の為の棟別対応やソーシャルディスタンスの確保など、より広くて安全な学校環境が求められている。物理的に難しい面があるが、立位台などの管理保管の方法や、校内の不要物品の整美等も含め、学習活動の内容もできる限り工夫していく必要がある。



### 【項目7】学校への意見・要望等

- ・休校に備えて、オンライン授業を充実させてもらいたい。前回の1日1時間のみは少なすぎると思う。(小)
- ・いつもたくさん写真を撮っているが、その写真は購入できないのか。小学部でも、PCの授業を増やしてほしい。(小)
- ・オクレンジャーの添付のおたよりが見つらく、見落としてしまいそうで心配です。郵送などはできないでしょうか？(中)
- ・色々な場面でセンターと学校で連携して柔軟に対応して頂きたいです。(中)
- ・帰省できなくなった時の学校での様子を教えて頂きたいです。連絡帳もみられないので。(中)
- ・帰省できない時、子供と家とテレビ電話等で繋がれる手段を学校とセンターと連携して作って頂きたいです。センターでは、(生徒が)自分で操作管理できないと使えません。(中)
- ・コロナの影響に対してもっと柔軟に敏速に対応し計画してほしい。センター、学校、家庭、社会等の連携が細すぎる。(高)

### 【項目8】感染症対策への意見・要望等

- ・帰省ができなかった場合、どのように子どもの様子を知ることができるのか不安だ。(小)
- ・参観が中止になるのであればZOOM等で公開授業などできるシステムにすると休みをとった親も画面を通して参観できてうれしいと思います。(クラス毎ならなおさらOK)(中)
- ・フリーに参観できるようにしてほしい。行事を楽しみにしているので実行できるように努めてもらいたい。(高)
- ・入所生はセンターとの連携をしっかりとって行動していただければ良いのかと思う。今後第3波の影響で全員帰省ができなくなった時の子供達のストレス軽減のためより寄り添っていただければと思う。今後の実習や進路においてどう進めていったらよいか進路担当の先生が大変だと思いますが感染症流行期の対策をしっかりと考えていただけたらと思う。(高)

## 3 職員アンケートより

### ○～▲【全項目】

A評価が全体的に減っており、学び合いやコミュニケーションの項目ではC、D評価も増えている。

→職員集団も昨年度と変化したことと合わせ、今年度の特別な環境の中ではあるが、ほぼ全ての項目でA評価のマイナスが目立つ。特に、「児童生徒に適した呼び方、話し方をしているか」の項目についてはA評価が20%のマイナスとなっている。センターと学校との人間関係や生活の分離、発達段階に合わせた関わり方など、本校の特性の理解や人権意識が高まってきている反面、少人数での関わりが多い本校の現状を踏まえると、安易な公私混同や親しみ方にはさらに注意していく必要がある。

### ○～▲【項目3】キャリア教育の視点を実践につなげる

A評価が増えたものの少数(5名)である。C評価が9%増え、B評価が11%減っている。

→前年度に引き続き、「キャリア教育の視点」を「個別の指導計画」や実践に生かすことが十分にできていない現状が覗える。今年度から小、中学校でのキャリアパスポートが開始されたことと合わせ、来年度、個別の指導計画が新しくなることも含め、今後も実践につなげる方法を工夫する必要がある。

## 課題と改善策について（提案）

学校自己評価委員会

### 1 「キャリア教育の視点」を生かした実践を

#### 【課題】

「キャリア教育の視点」が具体的な項目として、「個別の支援/指導計画」にも盛り込まれていないため、なかなか実践に結びついていない。また、高等部のように、すべての学習場面につなげていく意識がまだ他部では高まってきていない。

#### 【改善策】

##### <進路係に>

- ・「個別の支援/指導計画」の作成時期である年度当初に職員研修等を設定し、「キャリア教育の視点」の周知をお願いしたい。
- ・各部で計画の再確認をし、それに沿って指導計画や学年、類型毎の学習年間計画に盛り込み、実践につなげたい。

##### <研究係に>

- ・「個別の指導計画」において「キャリア教育の視点」がより具体的に反映される形式を検討していただきたい。

### 2 教室・廊下等の環境改善を進め、安全性の向上を

#### 【課題】

教室が狭く、少ないうえに、廊下の空間も限られており、立位台等を廊下に置かざるを得ない状況で、安全性への不安が払拭されない。また、安全点検の項目から外れている個所や空間についての確認が行き届いていない。

#### 【改善策】

- ・現在の環境をより工夫し有効活用していくとともに、限界もあるので、施設の改善を要望していきたい。
- ・年度末の職員作業等で不要な物の分別・整理をし、少しでもスペースの確保をしていきたい。

##### <安全防災係及び保健係に>

- ・安全点検カードの項目を見直し、耐震補強、避難誘導、水回り等衛生面からのもの、感染症予防と安全性の向上などをさらに確認、工夫できるとよい。

### 3 アンケートの回収率について

#### 【課題】

今年度は例年と同様の方法で全家庭配布をしたが、感染症予防に関わり、帰省や面会が減ったことからか、保護者アンケートの提出数が大幅に減った。また、自立活動の児生の人数も増加する傾向にあり、主体性のある回答ができるか疑問に感じる場面も出てきている。

#### 【改善策】

- ・現在の紙媒体でのアンケートから、他校での実践も参考にしながら、クラウド等を利用した web アンケート及びデータ化が可能かを検討していく。今年度と同様の方法を続けていく場合も、提出率が芳しくない場合はオクレンジャーでの呼びかけ等を含め、協力をお願いしていく。